

## 肺癌手術例における術前心電図での心拍変動と治療成績の関係の検討

### 1. 研究の対象

2017 年 5 月-2023 年 6 月に当院にて非小細胞肺癌に対し治療目的に肺切除手術を受けられた方

### 2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2028 年 3 月 31 日

研究目的: 心拍変動は非侵襲的に自律神経機能を評価する指標であり、肺癌を含む様々な癌腫の進行癌で予後と相関すると報告されていますが、肺癌切除例に関する報告はありません。心拍変動は従来 5 分以上の心電図で計測されてきましたが、通常術前に行っている心電図は 10 秒心電図です。近年、10 秒心電図の解析結果が 5 分心電図の解析結果と相関し様々な疾患の予後予測に有用であることが報告されました。今回の研究の目的は肺癌手術例における術前 10 秒心電図での心拍変動と治療成績の関係を明らかにすることです。

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、術前 10 秒心電図での心拍変動を表す指標 SDNN(standard deviation of NN intervals、自律神経系全体の活動状態を表す)、RMSSD(root mean square successive difference、副交感神経系の活動状態を表す)と治療成績の関係を検討します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

当院において 2017 年 5 月-2023 年 6 月に当院にて非小細胞肺癌に対し治療目的に肺切除手術を受けられた方の入院および外来カルテから、患者基本情報(年齢、性別)、術前的心電図、併存症(肺癌以外の病気の状況など)、肺がんの状態(がんや腫瘍の種類、病期、治療内容など)、手術内容(切除方法、合併症、併用療法など)、再発の状況(有無、発見日、再発部位、再発時治療)および予後(生存)情報などを調査します。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 呼吸器外科 神崎 隆

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上